

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月20日

計画の名称	40 湯之元における通学路交通安全対策（防災・安全）										重点配分対象の該当	○							
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）					交付対象	日置市												
計画の目標	日置市通学路交通安全プログラムにおいて、対策が必要な通学路に歩道を設置することにより、児童生徒等の交通安全を確保し、安心安全な湯之元のまちづくりを目指す。																		
計画の成果目標（定量的指標）	・日置市内の通学路の安全対策が必要な箇所（17箇所）に対し、対策を実施した割合の向上（12%増）																		
定量的指標の定義及び算定式	通学路の安全対策を実施した箇所の割合＝安全対策を実施した箇所／日置市内の安全対策が必要な箇所（17箇所）										定量的指標の現況値及び目標値		備考						
											当初現況値 (H27当初)	中間目標値		最終目標値 (H29末)					
											41%			53%					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	466百万円	A	466百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%							
交付対象事業																			
A1 道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32				
A1-1	街路	一般	日置市	直接	日置市	区画	改築	湯之元第一地区（（都）田之湯駅前線）	区画整理 A=25.5ha (L=182m)	日置市						466	2.2	-	
											小計（都市防災・公園事業）					-			
C 効果促進事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
										H28	H29	H30	H31	H32					
											小計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考				
									H28	H29	H30	H31	H32						
											合計					-			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考						

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年2月20日

計画の名称	40 湯之元における通学路交通安全対策（防災・安全）	重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度（2年間）	交付対象	日置市
計画の目標	日置市通学路交通安全プログラムにおいて、対策が必要な通学路に歩道を設置することにより、児童生徒等の交通安全を確保し、安心安全な湯之元のまちづくりを目指す。		

交付金の執行状況

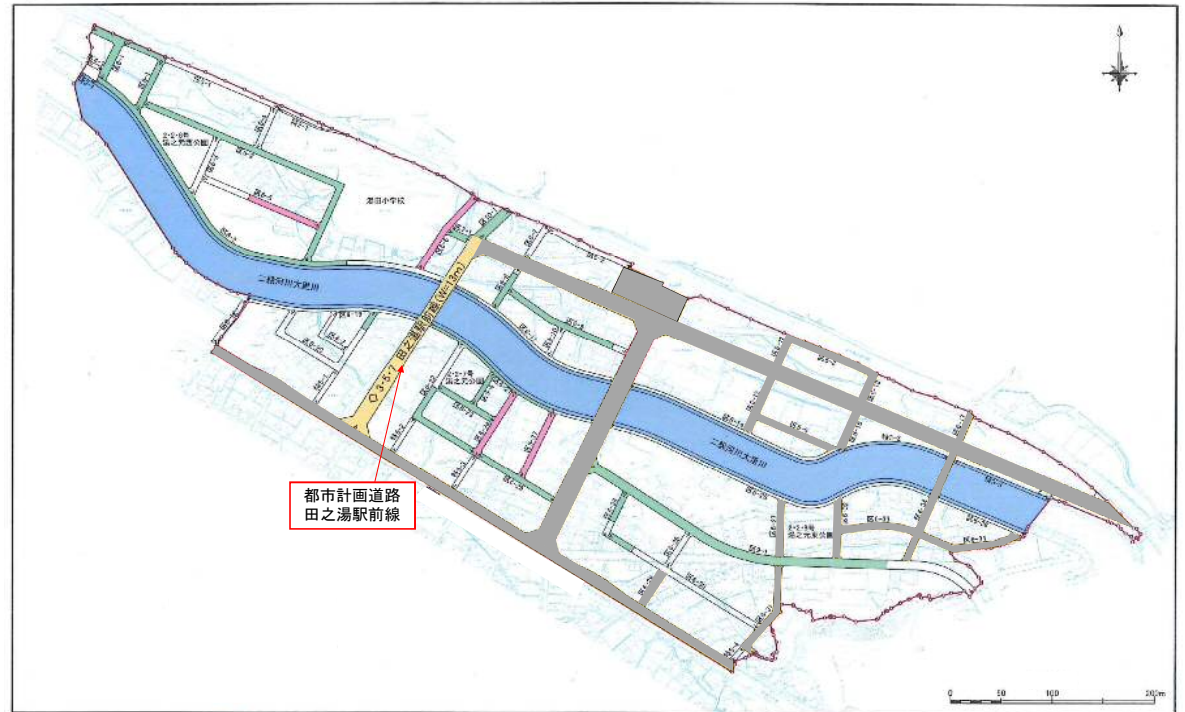
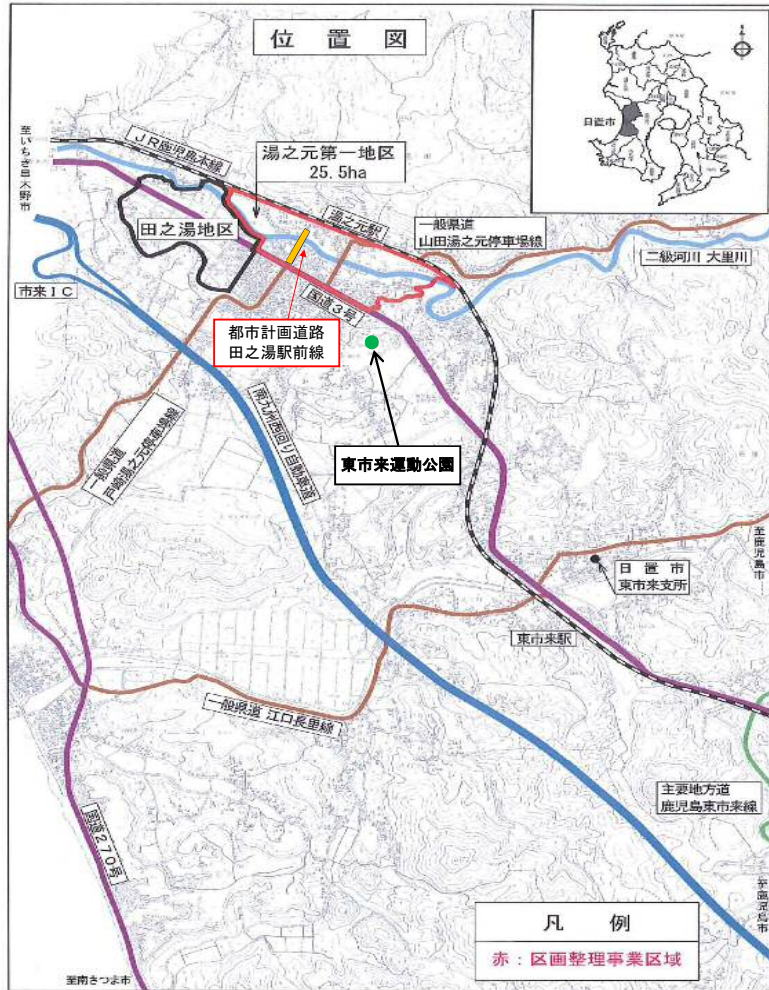
（単位：百万円）

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	63				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	63				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	14				
翌年度繰越額 (f)	49				
うち未契約繰越額 (g)	29				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	45.5%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議に不測の日数を要したため。				

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

計画の名称	40 湯之元における通学路交通安全対策（防災・安全）	交付対象	日置市
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）		

湯之元第一地区土地区画整理事業



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合事業)

計画の名称: 湯之元における通学路交通安全対策(防災・安全)

事業主体名: 日置市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。 (第2次日置市総合計画、日置市通学路交通安全プログラム)	<input type="radio"/>
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
⑦十分な事業効果が見込める。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑧計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
⑨地域の協力が見込める。	<input type="radio"/>